

健康状態

主なポイント

「むし歯(う歯)」の人の割合は、すべての学校種別で前年度より減少し、平成20年度からはすべての学校種別で減少傾向にあります。

また、「裸眼視力1.0未満」の人の割合は、小学校・中学校で前年度より減少しています。

(P18)

「耳疾患」、「鼻・副鼻腔疾患」、「蛋白検出の者」および「ぜん息」の人の割合は、すべての学校種別で全国平均値を下回っています。また、「裸眼視力1.0未満」の人の割合は、小学校・中学校で全国平均値を下回っています。

(P18)

主な疾病・異常の被患率等(男女計)

(1) 裸眼視力1.0未満 (図16、表12・13)

滋賀県における「裸眼視力1.0未満」の人の割合は、小学校が26.9%、中学校が44.0%となっています。

これを全国平均値と比べると、小学校で3.0ポイント、中学校で8.7ポイント低くなっています。

また、これを前年度と比べると、小学校で1.5ポイント、中学校で3.7ポイント低くなりました。

なお、幼稚園・高等学校については回答校数が少ないため、公表していません。

(2) 耳疾患 (図17、表12・13)

耳疾患の人の割合は、幼稚園が3.1%、小学校が3.5%、中学校が1.9%、高等学校が0.1%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.3ポイント、小学校で1.9ポイント、中学校で1.7ポイント、高等学校で1.5ポイント全ての学校で低くなっています。

またこれを前年度と比べると、幼稚園で1.2ポイント、中学校で0.4ポイント低くなっています。小学校で0.6ポイント増加、高等学校は横ばいとなりました。

(3) 鼻・副鼻腔疾患 (図18、表12・13)

「鼻・副鼻腔疾患」(蓄のう症、アレルギー性鼻炎など)の人の割合は、幼稚園が2.7%、小学校が3.8%、中学校が4.2%、高等学校が1.1%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.8ポイント、小学校で7.9ポイント、中学校で6.5ポイント、高等学校で7.4ポイント、全ての学校種別で低くなっています。

またこれを前年度と比べると、幼稚園で0.8ポイント、高等学校で0.4ポイント増加、小学校で1.2ポイント、中学校で2.0ポイント低くなりました。

(4) 口腔咽喉頭疾患・異常 (図19、表12・13)

「口腔咽喉頭疾患・異常」(口角炎、アデノイド、へんとう肥大など)の人の割合を比べると、幼稚園が1.4%、小学校が2.5%、中学校が3.2%、高等学校が0.2%となっています。

これを全国平均値と比べると、小学校で1.0ポイント、中学校で2.4ポイント高くなっています。また、幼稚園で0.5ポイント、高等学校で0.4ポイント低くなっています。

またこれを前年度と比べると、小学校で0.4ポイント、中学校で1.8ポイント増加し、幼稚園で0.7ポイント、高等学校では1.2ポイント低くなりました。

(5) むし歯(う歯) (図20・21、表12・13)

「むし歯」の人の割合(治療済みの人を含む。)は、幼稚園が43.1%、小学校が59.2%、中学校が50.0%、高等学校が62.2%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で3.0ポイント、小学校で0.4ポイント、中学校で0.6ポイント低くなりましたが、高等学校で2.3ポイント高くなっています。

またこれを前年度と比べると、幼稚園で7.5ポイント、小学校で3.0ポイント、中学校で3.9ポイント、高等学校で0.1ポイント、すべての学校種別で低くなり、ほぼすべての学校種別で低下傾向にあります。

(6) 心電図異常 (図22、表12・13)

「心電図異常」の人の割合は、小学校が3.1%、中学校が4.8%、高等学校が2.8%となっています。

これを全国平均値と比べると、小学校で0.6ポイント、中学校で1.4ポイント高く、高等学校で0.4ポイント低くなっています。

またこれを前年度と比べると、小学校で1.2ポイント、中学校0.8ポイント、高等学校で2.0ポイント低くなりました。

なお、幼稚園は調査の対象となっていません。

(7) 蛋白検出の者 (図23、表12・13)

「蛋白検出の者」の人の割合は、幼稚園が0.2%、小学校が0.4%、中学校が2.1%、高等学校が2.3%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.8ポイント、小学校で0.4ポイント、中学校で0.5ポイント、高等学校で0.5ポイント全ての学校種別で低くなりました。

またこれを前年度と比べると、幼稚園で0.1ポイント、小学校で0.1ポイント増加し、中学校は同じでしたが、高等学校で0.6ポイント低くなりました。

(8) 寄生虫卵保有者数 (図24、表12・13)

「寄生虫卵保有者数」の人の割合は、幼稚園が該当者なし、小学校が0.1%、中学校、高等学校は調査の対象になっていません。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.1ポイント、小学校で0.2ポイント、低くなっています。

またこれを前年度と比べると、小学校で0.1ポイント低くなりました。幼稚園は、前年度も該当者なしです。

(9) ぜん息 (図25、表12・13)

「ぜん息」の人の割合は、幼稚園が2.7%、小学校が2.3%、中学校が1.6%、高等学校が1.5%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.1ポイント、小学校で1.9ポイント、中学校で1.4ポイント、高等学校で0.6ポイント、全ての学校種別で低くなっています。

またこれを前年度と比べると、幼稚園で1.5ポイント、小学校で0.1ポイント、中学校で0.3ポイント、高等学校で0.6ポイント、すべての学校種別で高くなっています。

学校種別別の滋賀県と全国被患率の差グラフ

図16 裸眼視力1.0未満

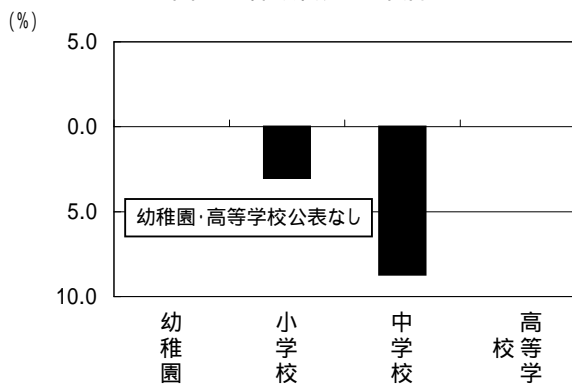


図17 耳疾患

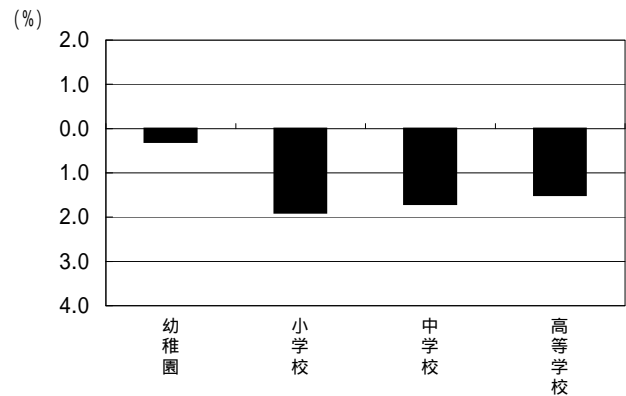


図18 鼻・副鼻腔疾患

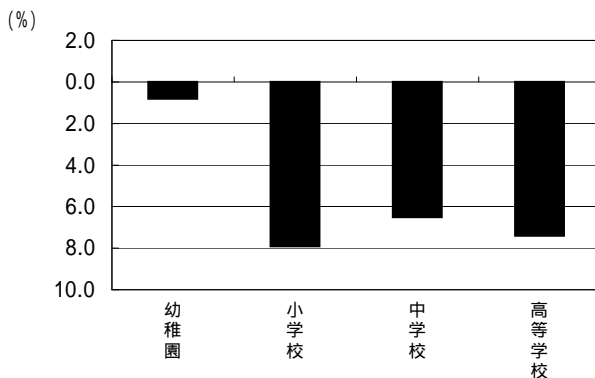


図19 口腔咽喉頭疾患・異常

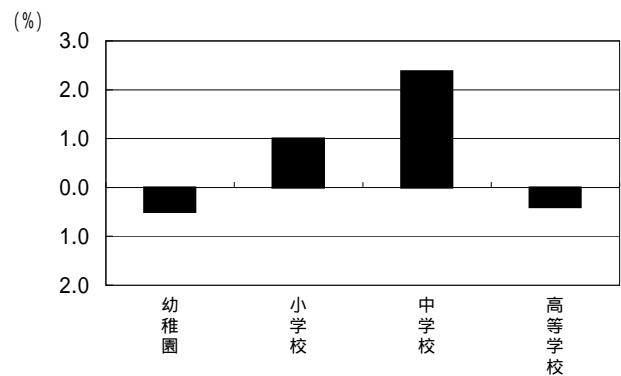


図20 むし歯(う歯)

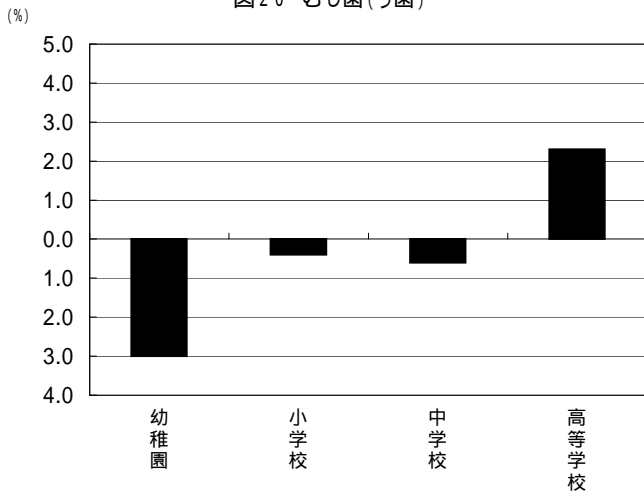


図21 むし歯の被患率(滋賀県・男女計) 推移

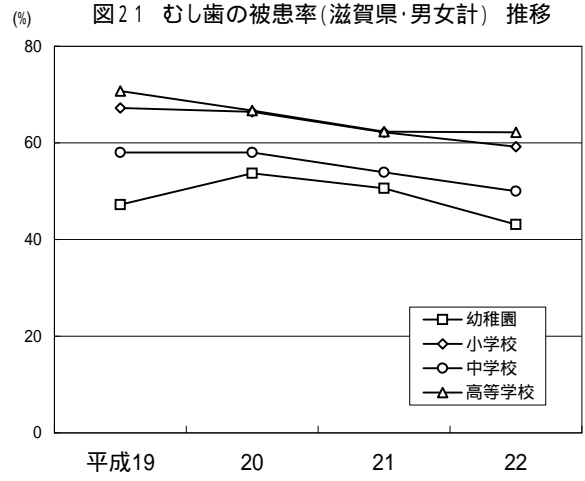


図22 心電図異常

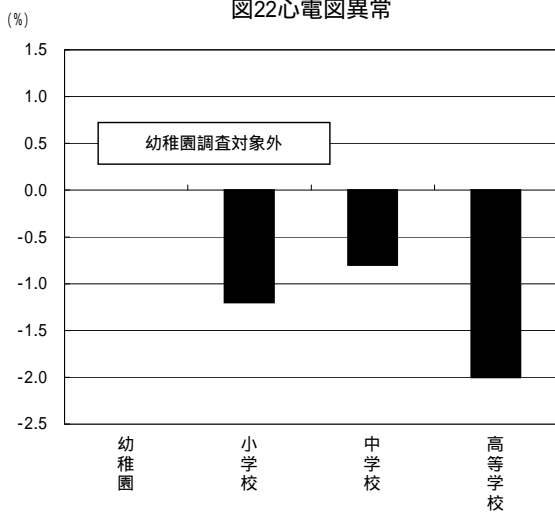


図23 蛋白検出

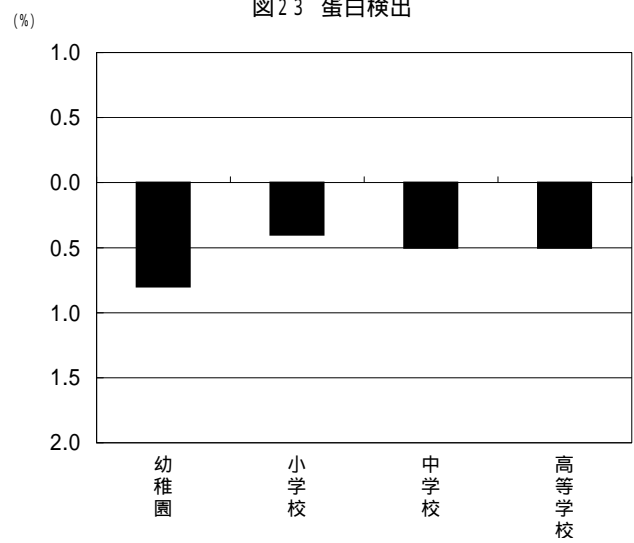


図24 寄生虫卵保有者

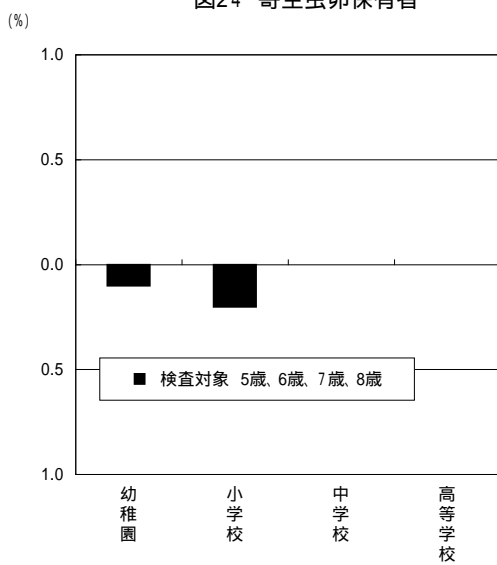


図25 ぜん息

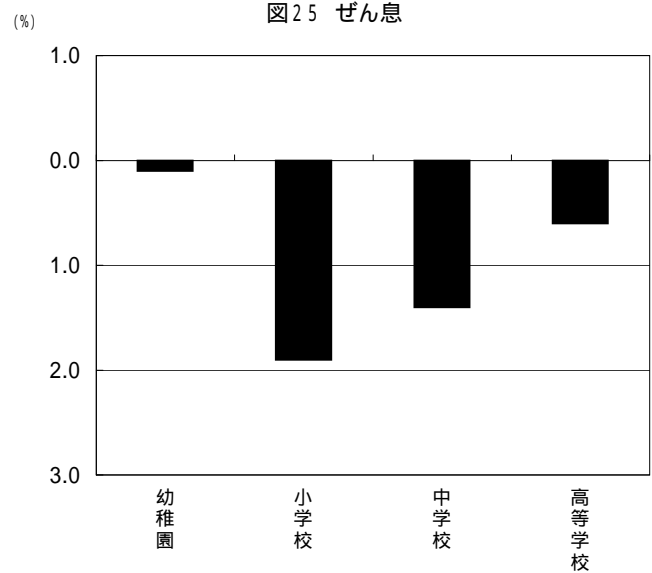


表12 滋賀県と全国の主な疾病・異常の被患率等の比較（男女計）

(単位:%)

学校種別	裸眼視力1.0未満			耳疾患			鼻・副鼻腔疾患		
	滋賀県(A)	全国(B)	差(A-B)	滋賀県(C)	全国(D)	差(C-D)	滋賀県(E)	全国(F)	差(E-F)
幼稚園	X	26.4	x	3.1	3.4	0.3	2.7	3.5	0.8
小学校	26.9	29.9	3.0	3.5	5.4	1.9	3.8	11.7	7.9
中学校	44.0	52.7	8.7	1.9	3.6	1.7	4.2	10.7	6.5
高等学校	X	55.6	X	0.1	1.6	1.5	1.1	8.5	7.4
学校種別	口腔咽頭疾患・異常			むし歯(う歯)			心電図異常		
	滋賀県(G)	全国(H)	差(G-H)	滋賀県(I)	全国(J)	差(I-J)	滋賀県(K)	全国(L)	差(K-L)
幼稚園	1.4	1.9	0.5	43.1	46.1	3.0
小学校	2.5	1.5	1.0	59.2	59.6	0.4	3.1	2.5	0.6
中学校	3.2	0.8	2.4	50.0	50.6	0.6	4.8	3.4	1.4
高等学校	0.2	0.6	0.4	62.2	60.0	2.3	2.8	3.2	0.4
学校種別	蛋白検出の者			寄生虫卵保有者			ぜん息		
	滋賀県(M)	全国(N)	差(M-N)	滋賀県(O)	全国(P)	差(O-P)	滋賀県(Q)	全国(R)	差(Q-R)
幼稚園	0.2	1.0	0.8	-	0.1	0.1	2.7	2.8	0.1
小学校	0.4	0.8	0.4	0.1	0.3	0.2	2.3	4.2	1.9
中学校	2.1	2.6	0.5	1.6	3.0	1.4
高等学校	2.3	2.8	0.5	1.5	2.1	0.6

(注) 1 「x」は、回答校数が少ないため、公表していません。

2 「...」は、調査の対象となっていません。

3 「-」は、該当者がいません。

表13 滋賀県の主な疾病・異常の推移（男女計）

(単位:%)

学校種別	裸眼視力1.0未満			耳疾患			鼻・副鼻腔疾患		
	22年度	21年度	差(A-B)	22年度	21年度	差(C-D)	22年度	21年度	差(E-F)
幼稚園	X	x	x	3.1	4.3	1.2	2.7	1.9	0.8
小学校	26.9	28.4	1.5	3.5	2.9	0.6	3.8	5.0	1.2
中学校	44.0	47.7	3.7	1.9	2.3	0.4	4.2	6.2	2.0
高等学校	X	40.5	X	0.1	0.1	0.0	1.1	0.7	0.4
学校種別	口腔咽頭疾患・異常			むし歯(う歯)			心電図異常		
	22年度	21年度	差(G-H)	22年度	21年度	差(I-J)	22年度	21年度	差(K-L)
幼稚園	1.4	2.1	0.7	43.1	50.6	7.5
小学校	2.5	2.1	0.4	59.2	62.2	3.0	3.1	4.3	1.2
中学校	3.2	1.4	1.8	50.0	53.9	3.9	4.8	5.6	0.8
高等学校	0.2	1.4	1.2	62.2	62.3	0.1	2.8	4.8	2.0
学校種別	蛋白検出の者			寄生虫卵保有者			ぜん息		
	22年度	21年度	差(M-N)	22年度	21年度	差(O-P)	22年度	21年度	差(Q-R)
幼稚園	0.2	0.1	0.1	-	-	-	2.7	1.2	1.5
小学校	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	2.3	2.2	0.1
中学校	2.1	2.1	0.0	1.6	1.3	0.3
高等学校	2.3	2.9	0.6	1.5	0.9	0.6

(注) 1 「x」は、回答校数が少ないため、公表していません。

2 「...」は、調査の対象となっていません。

3 「-」は、該当者がいません。